



第347号

2017年(平成29年)12月1日

# 大臨技ニュース

〒543-0018  
大阪府天王寺区空満町 8-33  
大阪府医師協同組合東館 4 階  
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653  
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会  
発行責任者: 竹浦 久司  
大臨技ホームページ URL  
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

学術部 一般検査部門からのお知らせ

## 一般検査部門&病理細胞検査部門セミナー

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
▶評価点▶  
日臨技生涯教育点数

CTクレジット  
JSC 2単位 IAC 3単位

### Theme 「一般検査と病理細胞診検査、それぞれの役割を考える」

「一般検査と病理細胞診検査、それぞれの役割を考える」をテーマに、一般検査部門と病理細胞検査部門のコラボ企画(共催)による研修会を開催いたします。

尿沈渣検査と尿細胞診検査は、同じ材料を用いた形態学的検査ですが、役割や考え方が大きく異なります。今回、一般検査部門からは上皮細胞を中心に、臨床的意義の高い細胞や成分を再認識し、病理検査部門からは、神戸大学大学院 大崎博之先生をお迎えし、尿細管上皮細胞、ポドサイト、尿路上皮癌細胞の細胞学的特徴や一般検査部門との連携についてご講演いただきます。さらに、神戸大学医学部附属病院 病理診断科の原重雄医師より、尿細管と腎疾患の関連についてご講演いただきます。

より有用な報告をするために何が必要なのか、お互いの理解を深めることで、なかなか言葉には表せないことを一緒に考えてみましょう。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時 平成29年12月2日(土) 14:30~17:20

会場 関西医科大学総合医療センター 南館 2 階臨床講堂  
(map:P5参照)

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 近畿大学医学部堺病院 エスアールエル検査室 吉永 治代  
E-mail: [osaka\\_ippan@yahoo.co.jp](mailto:osaka_ippan@yahoo.co.jp)

- 1 14:30~15:20  
「尿沈渣における一般検査の役割を考える」  
～上皮細胞類の臨床的意義を中心に～  
講師: 大阪大学医学部附属病院 堀田 真希
- 2 15:30~16:20  
「尿沈渣と尿細胞診の連携」  
～両者の臨床的意義と判定能力の向上を目指して～  
講師: 神戸大学大学院 保健学研究科 病態解析学領域  
准教授 大崎 博之
- 3 16:30~17:20  
「尿細管の中にみえるもの:腎疾患へのフィードバック」  
講師: 神戸大学医学部附属病院 病理診断科  
講師 原 重雄

学術部 輸血検査部門からのお知らせ

## 輸血検査部門 輸血症例検討会Ⅱ

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
▶評価点▶  
日臨技生涯教育点数

### Theme 血小板関連の症例

輸血療法に関わる症例検討会、2回シリーズの今回、第2回目は血小板系にまつわる症例を皆さんで考えていこうと思いますので、ふるってご参加ください。

日時 平成29年12月2日(土) 14:30~17:30  
(受付14:00~)

参加費 会員1,000円 非会員2,000円

会場 大阪医科大学 看護学部講堂

連絡先 大阪府済生会中津病院 検査技術部 深田 恵利奈  
E-mail: [yuketsu\\_osaka@yahoo.co.jp](mailto:yuketsu_osaka@yahoo.co.jp)

## 平成30年 新年互礼会のお知らせ

日時 平成30年1月8日(月・祝) 14:00~16:00  
(受付13:30~)

会費 8,000円

会場 ホテルグランヴィア大阪 20階「鳳凰」

申込み方法 メールまたはFAX

申込み先 大阪府臨床検査技師会事務所

申込み締切日 平成29年12月14日(木) まで

※申込み方法の詳細は大臨技ホームページをご覧ください。

# 「第7回 腹部エコー実技研修会」のご案内

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
▶評価点▶  
日臨技生涯教育点数

毎年ご好評いただいておりますエコー実技の第三弾、腹部エコー実技研修会を開催いたします。今年は昨年大好評であった内容を継続しつつ、アンケートの要望も加味した内容となっております。腹部エコー検査の担当となり勉強を始めて間もない方、すでに検査をおこなっているが自信が持てない方などを対象とした実技集中コースとベーシックコース、標準レベルのスクリーニングから、さらに見落としの少ない走査方法を身に付けたい方のためのスキルアップコース、すべての講義を聴講し、超音波画像の読影の仕方をしっかりと身に付けたい講義集中コースの4コースを設けました。すべてのコースが充実しており、参加者が満足して頂ける内容です。

本研修会は、どの研修会よりも受講者の皆様に少しでも長くプロブを持っていただけることをモットーとしております。基本のスキニングを習得したい初心者から、自施設に指導者がいないので自信が持てないという経験者まで、少人数制ですので安心してご参加ください。経験豊富な講師陣がプロブ走査のポイントから超音波診断の考え方でしっかりと実技研修&講義をさせていただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時 平成30年1月7日(日) 9:20~16:50 会 場 大阪府医師協同組合(大阪市中央区上本町日3丁目1番5号)

| 内 容    | 時間／コース                                                                                                                                                                                                                  | 実技集中コース<br>(初心者～初級者 対象) | ベーシックコース<br>(初心者～初級者 対象)                | スキルアップコース<br>(初級者～中級者 対象)                                                  | 講義集中コース<br>(初心者～中級者 対象)                   |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|-----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|
|        | 9:00～ 9:20                                                                                                                                                                                                              | 受付                      |                                         |                                                                            |                                           |
|        | 9:20～ 9:25 (5分)                                                                                                                                                                                                         | 開会・オリエンテーション            |                                         |                                                                            |                                           |
|        | 9:25～ 9:30 (5分)                                                                                                                                                                                                         | 移動・休憩                   | 休憩                                      | 移動・休憩                                                                      | 休憩                                        |
|        | 9:30～ 11:00 (90分)                                                                                                                                                                                                       | 実技講習①<br>(4～5名/1台)      | 講義B①<br>「解剖を考えて<br>アプローチする!!<br>胆嚢・胆管編」 | 実技講習①<br>(3～4名/1台)<br>「急性腹症の観察の<br>ポイント」<br>消化管・胆道・脾臓・腎尿路                  | 講義B①<br>「解剖を考えて<br>アプローチする!!<br>胆嚢・胆管編」   |
|        |                                                                                                                                                                                                                         |                         | 講義B②<br>「解剖を考えて<br>アプローチする!!<br>脾臓編」    |                                                                            | 講義B②<br>「解剖を考えて<br>アプローチする!!<br>脾臓編」      |
|        | 11:00～ 11:15 (15分)                                                                                                                                                                                                      | 移動・休憩                   | 休憩                                      | 移動・休憩                                                                      | 休憩                                        |
|        | 11:15～ 12:45 (90分)                                                                                                                                                                                                      | 実技講習②<br>(4～5名/1台)      | 実技講習①<br>(3～4名/1台)<br>「胆嚢・脾臓を中心に」       | 講義S①<br>「主な肝腫瘍の画像所見」                                                       | 講義S①<br>「主な肝腫瘍の画像所見」                      |
|        |                                                                                                                                                                                                                         |                         |                                         | 講義S②<br>「後腹膜腔の解剖と疾患」                                                       | 講義S②<br>「後腹膜腔の解剖と疾患」                      |
|        | 12:45～ 13:35 (50分)                                                                                                                                                                                                      | 昼食                      |                                         |                                                                            |                                           |
|        | 13:35～ 15:05 (90分)                                                                                                                                                                                                      | 実技講習③<br>(4～5名/1台)      | 講義B③<br>「解剖を考えて<br>アプローチする!!<br>肝臓・脾臓編」 | 実技講習②<br>(3～4名/1台)<br>「描出困難な部位を<br>学ぼう!!」<br>脾臓・下部胆管・肝横隔膜下<br>胃噴門部～十二指腸水平部 | 講義B③<br>「解剖を考えて<br>アプローチする!!<br>肝臓・脾臓編」   |
|        |                                                                                                                                                                                                                         |                         | 講義B④<br>「解剖を考えて<br>アプローチする!!<br>腎臓編」    |                                                                            | 講義B④<br>「解剖を考えて<br>アプローチする!!<br>腎臓編」      |
|        | 15:05～ 15:20 (15分)                                                                                                                                                                                                      | 休憩                      | 移動・休憩                                   | 移動・休憩                                                                      | 休憩                                        |
|        | 15:20～ 16:50 (90分)                                                                                                                                                                                                      | 実技講習④<br>(4～5名/1台)      | 実技講習②<br>(3～4名/1台)<br>「肝臓・腎臓・脾臓を中心に」    | 講義S③<br>「黄疸!!原因となる疾患は？<br>USから診る」                                          | 講義S③<br>「黄疸!!原因となる疾患は？<br>USから診る」         |
|        |                                                                                                                                                                                                                         |                         |                                         | 講義S④<br>「小児科の急性腹症<br>見逃してはならない<br>ポイント!!」                                  | 講義S④<br>「小児科の急性腹症<br>見逃してはならない<br>ポイント!!」 |
| 募集人員   | 100名(実技集中コース20名、ベーシックコース30名、スキルアップコース30名、講義集中コース20名)                                                                                                                                                                    |                         |                                         |                                                                            |                                           |
| 参加資格   | 臨床検査技師、医師、放射線技師、他、医療従事者で腹部エコーを勉強したい方ならどなたでも参加できます                                                                                                                                                                       |                         |                                         |                                                                            |                                           |
| 参加費    | 全コース一律 会員12,000円・非会員15,000円 ※実技集中コースにはテキストはありません(希望者への販売は行います。)<br>*会員とは、大阪府臨床検査技師会に所属している技師<br>非会員とは、大阪府臨床検査技師会に所属していない技師および他職種の方(大阪府以外の他府県技師会の会員は非会員となります)                                                            |                         |                                         |                                                                            |                                           |
| 応募期間   | 平成29年12月1日(金)～平成29年12月10日(日) 12月1日以前の申込みに関しては受付いたしません                                                                                                                                                                   |                         |                                         |                                                                            |                                           |
| 申込み要 項 | 以下の項目を全て記入のうえ、メールにて下記アドレスへ申込みください<br>1.希望コース 2.氏名 3.カナ氏名 4.年齢 5.性別 6.職種 7.施設名 8.部署名 9.施設住所 10.施設電話番号<br>11.緊急時連絡用携帯アドレス 12.会員or非会員 13.大臨技会員番号(会員のみ) 14.経験年数<br>15.あなたご自身の1ヶ月の検査件数(概算で結構です)<br>原則、メールの返信は申込み時のアドレスに返信します |                         |                                         |                                                                            |                                           |
| 申込先    | seiribukai@gmail.com 1メール1名でお願いします(同じメールアドレスを数回利用するのは可能です)                                                                                                                                                              |                         |                                         |                                                                            |                                           |
| 主 催    | 大阪府臨床検査技師会 学術部 生理検査部門<br>問合せ先: 西宮渡辺心臓・血管センター 川崎 俊博 (kawasaki4552@gmail.com)                                                                                                                                             |                         |                                         |                                                                            |                                           |

# 日臨技認定心電検査技師更新研修会

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
【評価点】  
日臨技生涯教育点数

## 平成29年度 大阪府臨床検査技師会 日臨技認定心電検査技師更新研修会 Theme「治療を意識した心電図検査を学ぶ！」

各地方ではすでに開催されていましたが、日臨技認定心電検査技師更新のための研修会を待望の大阪でも開催です。今回のテーマは「治療を意識した心電図検査を学ぶ！」となりました。心電図をただ記録するだけでなく、その後を意識した記録を行うことにより、結果の価値は数倍に膨れ上がります。そんな検査技師になれるよう、全国でご活躍の先生方4名にご講演を賜ります。大阪らしく安くお得な研修会となりますので、ぜひご参加ください！

### 内容

1. 心電図機器を学ぶ  
講師: 天理よろづ相談所病院 吉田 秀人
2. 治療を意識した不整脈を学ぶ  
“ペースメーカー心電図を学ぶ”  
講師: 三菱京都病院 山田 宣幸
3. 治療を意識した波形の変化を学ぶ  
講師: 三重ハートセンター 辻井 正人
4. 不整脈治療の最前線から  
講師: 大阪府済生会中津病院 循環器内科 高見 充

### 申込み方法

日臨技ホームページ会員サイトより事前申込み。  
日臨技非会員の方は  
[masayuki\\_yamasaki1204@yahoo.co.jp](mailto:masayuki_yamasaki1204@yahoo.co.jp)  
までご連絡ください。

### 申込み期

12月1日(金)～12月20日(水)  
(定員になり次第締め切ります)

◆本研修会は日臨技認定センター認定心電検査技師 認定更新指定研修会であり、認定心電検査技師更新単位10単位取得申請中です。

◆昼食は各自でご用意ください。主催者側ではご用意しておりません。

### 日時

平成30年1月14日(日) 10:30～16:10  
(受付開始9:30～)

### 会場

大阪府医師協同組合 本部

### 参加費

日臨技会員5,000円 非会員10,000円

### 定員

定員100人(事前申込み制)

### 連絡先

西宮渡辺心臓・血管センター 臨床検査科 川崎 俊博  
E-mail: [kawasaki4552@gmail.com](mailto:kawasaki4552@gmail.com)  
大阪府済生会中津病院 山崎 正之  
E-mail: [masayuki\\_yamasaki1204@yahoo.co.jp](mailto:masayuki_yamasaki1204@yahoo.co.jp)



# 検体管理システム部門 特別講演会

評価点  
基礎教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
【評価点】  
日臨技生涯教育点数

## Theme「～日本の臨床検査技師は開発途上国と先進国から何を学ぶか～」

近年日本でも外国人を見かける機会がとて多くなり、日々グローバル化が進み、様々な分野で国際化が求められる状況です。

そこで今回、元 JICA Senior Volunteer (サモア派遣) の中島先生と昨年神戸で「臨床検査技師の国際化」をテーマとした第11回日本臨床検査学教育学会学術大会の大会長をされた坂本先生をお迎えして「日本の臨床検査技師は開発途上国と先進国から何を学ぶか」と題し、臨床検査のグローバル化時代における現状と課題についてご講演いただきます。この特別講演会が、これからの日本における臨床検査、臨床検査技師について考える機会になればと思い開催いたします。

多くの方に参加していただき貴重な意見がうかがえればと思っています。お忙しいとは思いますが、多くの施設の方の参加をお待ちしています。

### 日時

平成29年12月9日(土) 14:00～16:00

### 会場

大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

### 参加費

会員1,000円 非会員3,000円

### 連絡先

大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部  
山下 亘  
E-mail: [m0468519@msic.med.osaka-cu.ac.jp](mailto:m0468519@msic.med.osaka-cu.ac.jp)

### 内容

1. 発途上国の臨床検査(サモア国立病院)  
講師: 元 JICA Senior Volunteer サモア派遣 中島 康仁
2. 先進国の臨床検査  
講師: 神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科 学科長 坂本 秀生



## 遺伝子検査部門 遺伝子検査講習会

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
【評価点】  
日臨技生涯教育点数

昨年の講習会では多くの方に参加していただきありがとうございました。本年も、遺伝子検査の基礎から、最新の技術を用いた検査まで学びたいと思います。次世代シーケンサー(Next Generation Sequencer:NGS)は、遺伝子の塩基配列を高速に読み出せる装置であり、日常診療への応用が期待されています。実際に臨床検査として運用されている施設より今後の展望を含めて講演していただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

### Theme 「遺伝子検査の基礎を学び、実用まで」

**座長** 大阪国際がんセンター 臨床検査科 山本 章史  
大阪医科大学附属病院 中央検査部 榎谷 亮太

#### 内容

- 1 よくわかる遺伝子検査の基礎知識  
講師: 森ノ宮医療大学 保健医療学部 臨床検査学科 森 誠司
- 2 様々な臨床検体からの核酸精製  
講師: 株式会社キアゲン マーケティング部 瀬藤 拓也
- 3 特別講演 「三重大学医学部附属病院での遺伝子検査とNGSの運用・展望」  
講師: 三重大学医学部附属病院 中央検査部 池尻 誠

#### Access アクセス

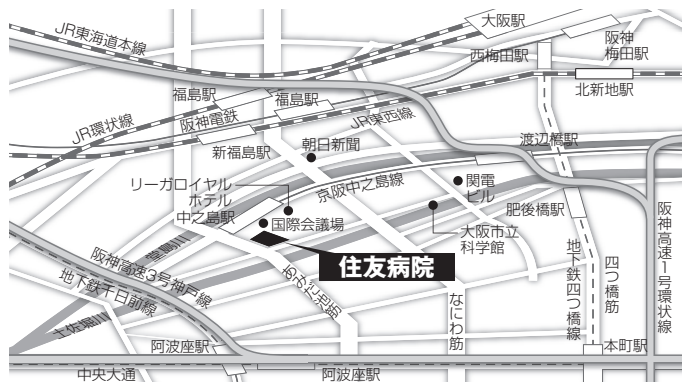
京 阪 電 車 中之島駅下車(2番出口) 南へ徒歩約3分  
JR 東 西 線 新福島駅下車(2号出口) 南へ徒歩約13分  
阪 神 電 車 福島駅下車(西改札口) 南へ徒歩約13分  
JR 環 状 線 福島駅下車 南へ徒歩約15分  
地下鉄四つ橋線 肥後橋駅下車(3番出口) 西へ徒歩約13分  
地下鉄中央線 阿波座駅下車(1番出口) 北へ徒歩約12分  
地下鉄千日前線 阿波座駅下車(9番出口)

**日時** 平成29年12月9日(土) 14:00~17:00  
(受付13:30~)

**会場** 住友病院 14階講堂

**参加費** 会員500円  
非会員1,000円

**連絡先** 大阪国際がんセンター 臨床検査科 山本 章史  
E-mail: yamamoto-ta@mc.pref.osaka.jp



### 情報組織部チーム医療部門 内視鏡検査部会からのお知らせ

多職種  
公開講座

## 内視鏡検査部会 第19回勉強会

評価点  
基礎教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
【評価点】  
日臨技生涯教育点数

### Theme 「内視鏡検査の魅力～大いに語る～」

今回は、内視鏡検査についての魅力を大いに語っていただきます。これから内視鏡技師を取得する新部会委員から病院紹介を兼ねてご挨拶を、講師の先生からは、内視鏡技師(臨床検査技師)として内視鏡手術や日常の内視鏡診療をサポートする魅力をお話しいただき、また、医師からは内視鏡で行う検査・治療についての現在から未来を、その魅力とともにお話しいただきます。(どの医療職種の方も参加自由となっております。)

#### 内容

- 1 (新部会委員紹介)内視鏡検査を始めて  
講師: 大阪府済生会中津病院 池田 卓也
- 2 検査技師でもできる、検査技師だからできる  
内視鏡検査の魅力  
～現状と課題、今後の展望～  
講師: 医療法人山下病院 馬場 朱美
- 3 内視鏡でできること～現在そして未来の話～  
講師: NTT西日本 大阪病院 光学医療センター長 澁川 成弘

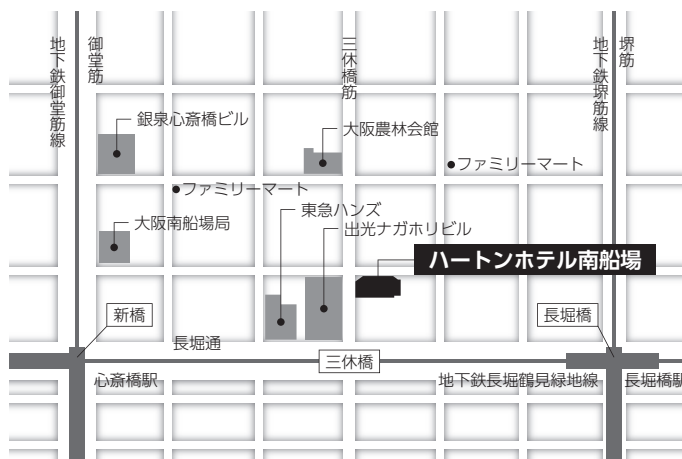
**日時** 平成29年12月9日(土) 14:20~17:00  
(受付14:00~)

**会場** ハートンホテル南船場  
2階ラベナダー

**参加費** 500円(一律)

**連絡先** 大阪労災病院 内視鏡センター 榎本 毅  
E-mail: omt21et@gmail.com  
TEL: 072-252-3561 (PHS:4204)

**ACCESS** 大阪市中央区南船場2-12-22  
(クリスタ長堀北5号出口から北へ 徒歩1分)



# 免疫化学検査部門 定期講習会

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
▶評価点▶  
日臨技生涯教育点数

## Theme 「知っておきたいコレステロール検査と動脈硬化」

この度、5年ぶりに「動脈硬化性疾患予防ガイドライン」が改訂されました。今月の講習会はコレステロール検査と動脈硬化の関連をテーマにした内容となっています。

病院で勤務する技師の立場から検査室でのコレステロール測定とL/H比の運用状況を報告していただき、また協和メデックス様から、ガイドライン改訂でのポイントである新しいエビデンスや脂質異常症治療などについて情報提供を行っていただく予定となっています。

気温も下がり師走のお忙しい中ではありますが、ぜひ温かい服装で今年最後の免疫化学検査部門講習会にお越しください。皆様のご参加をお待ちしています。

日時 平成29年12月14日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校  
2階大教室

参加費 会員500円  
非会員1,000円

連絡先 大阪府済生会吹田病院 臨床検査科 高崎 匡  
E-mail: immunoandchem-osaka@yahoo.co.jp

1 当院でのコレステロール測定とL/H比の運用状況  
講師: 健康保険組合連合会大阪中央病院 中央検査部  
喜多 伸介

2 脂質関連項目と新しい動脈硬化性疾患予防ガイドライン  
講師: 協和メデックス株式会社  
CR推進部学術グループマネージャー 西岡 達央

# 大臨技 一般検査フォーラム

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
▶評価点▶  
日臨技生涯教育点数

## Theme 「一般検査の知識を、より深めよう！」

今回の一般検査フォーラムは、一日を通して今までの知識を整理するとともに新たな知識を得ることができるよう、盛りだくさんの内容にて開催します。

午前中は、大臨技一般検査部門 部門委員による症例を通して病態を学ぶ企画を行います。午後からは、岡山大学病院 木野村 賢医師をお招き

し、血液浄化療法と血液・尿検査についてAKIやバイオマーカーなどを交えてご講演いただきます。また、東京大学医学部附属病院 宿谷 賢一 技師には、新しい尿沈渣成分(丸細胞型の尿細管上皮細胞)の細胞機能と臨床的意義についてご講演いただきます。締めくくりは、尿沈渣検査のRCPCを行います。宿谷先生による尿沈渣成分からの謎解きにチャレンジしませんか? 皆様の多数のご参加をお待ちしております。

日時 平成30年1月21日(日) 10:00~16:30

会場 関西医科大学総合医療センター 南館2階臨床講堂

参加費 会員(賛助・申請中を含む)1,000円  
非会員2,000円

連絡先 近畿大学医学部堺病院 エスアールエル検査室 吉永 治代  
E-mail: osaka\_ippan@yahoo.co.jp

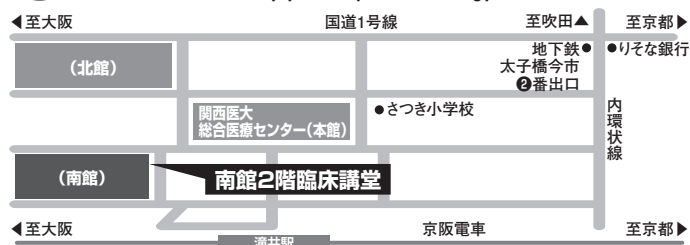
10:00~12:00 I 「病態を症例から学ぼう!」  
講師: 大臨技一般検査部門 部門委員

12:10~13:00 II ランチョンセミナー [L-FABP]  
講師: 富士レボオ株式会社

13:10~14:10 III 「血液浄化療法と血液・尿検査  
~腎をいたわり、活かすために~」  
講師: 岡山大学病院 血液浄化療法部 講師  
木野村 賢

14:20~15:20 IV 「新しい尿沈渣成分(丸細胞型の尿細管上皮細胞)の細胞機能と臨床的意義」  
講師: 東京大学医学部附属病院検査部 副技師長  
宿谷 賢一

15:30~16:30 V 「尿沈渣成分から病態を推測する」  
~尿沈渣検査のRCPC~  
講師: 東京大学医学部附属病院検査部 副技師長  
宿谷 賢一



### 募集要項

定員 100名

申込み受付期間 平成29年12月1日(金)~平成30年1月15日(月)  
定員になり次第終了します。

申込み方法 下記URLの申込みフォームにて必要事項をご入力ください。

申込URL <http://goo.gl/forms/ndMqP9DOJi>

記載内容 ①氏名 ②施設名 ③施設住所 ④電話番号⑤メールアドレス

⑥会員番号・会員区分(会員証のある方のみ、日臨技・大臨技などの所属を記載)

※ 申込受付期間外の登録は無効とします。

※ お申込み後、土日を除き2~3日中に確認メールをお送りいたします。

※ 携帯メールは基本的に不可とします。ただしE-メールを受信可能な場合のみ可能とします。

※ 施設内での複数名受講は可能ですが、参加者が多数の場合は、調整をお願いする場合がありますのでご了承ください。



# 平成29年度 日臨技近畿支部 臨床一般検査研修会

認定一般検査技師資格更新指定研修会登録申請中

主催：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 実務担当技師会：一般社団法人 和歌山県臨床検査技師会

## Theme 腎機能と尿検査、疾患とのかかわりを学ぶ

日時 平成30年2月18日(日) 9:50～16:10

定員 100名 (事前参加登録制)

会場 済生会和歌山病院7階講堂

受講料 日臨技会員5,000円 日臨技非会員10,000円

\*事前入金制

(日臨技行事のため各地区臨床検査技師会会員のみの方は非会員扱い)

### 内容

|               |                                                                                           |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 9:20 ～ 9:50   | 受付                                                                                        |
| 9:50 ～ 10:00  | 開会式、オリエンテーション                                                                             |
| 10:00 ～ 11:20 | 講義①<br>基礎から学ぶ腎尿路の一般検査<br>講 師：藤田保健衛生大学 医療科学部臨床検査学科 講師 星 雅人                                 |
| 11:20 ～ 12:20 | 講義②<br>スライドカンファレンス「一般検査領域いろいろ」<br>講 師：大阪大学医学部付属病院 医療技術部検査部門 堀田 真希                         |
| 12:30 ～ 12:50 | ランチョンセミナー<br>シスメックス株式会社                                                                   |
| 12:50 ～ 13:30 | 講義③<br>ランチしながら語る「臨床検査技師として学び、仕事して楽しんできた道」<br>講 師：公立甲賀病院 臨床検査課 藪 真奈美<br>紀南病院 中央臨床検査部 鈴木 恭子 |
| 13:40 ～ 14:40 | 講義④<br>腎臓病—経過・検査・治療について—<br>講 師：紀南病院 腎臓内科 医長 是枝 大輔                                        |
| 14:40 ～ 16:00 | 講義⑤<br>検査から(腎尿路系)病態を推測するチカラを…<br>講 師：北陸大学 医療保健学部医療技術学科 教授 油野 友二                           |
| 16:00 ～ 16:10 | 閉会式                                                                                       |

### 申込み方

下記期間内に日臨技会員専用ページにログインして当研修会の参加申し込みを完了させてください。日臨技会員メニュー「行事日程・参加申請・受講書類・参加領収書など」を選択して「事前参加申込」から申込みをお願いします。

非会員の方は下記事務局あてにE-mail(携帯アドレス不可)にて、件名は「平成29年度近畿支部研修会問い合わせ」と記載して、施設名、氏名(ふりがな)、電話番号を送信してください。お申込み後4日以内に事務局から返信がない場合はお電話にてお問い合わせください。

### 申込み期間

平成29年12月11日(月)～平成30年1月31日(水)

### 注意事項

- ・申込みの際に質問項目で「認定一般検査技師資格の有無(有資格者には指定講習会参加証明書を発行します)」とありますので、必ず認定一般検査技師の資格の有無を明記して下さい。未記入の場合および当日会場での申請による発行はいたしませんのでご注意ください。
- ・会員の方は、電話、FAX、郵送、E-mailでの申込みは「無効」とします。必ず申込み期間内に、日臨技会員専用ホームページからお申込みください。
- ・参加費の入金先は受講申込み時に通知します。1週間以内に入金がない場合は、受講を取消します。また一度振込頂いた参加費は返金しかねますのでご注意ください。

### 問合せ先

研修会事務局 紀南病院 中央臨床検査部 鈴木 恭子  
電話0739-22-5000(内線2213) E-mail skyoko@kinan-hp.tanabe.wakayama.jp  
件名は「平成29年度近畿支部研修会問い合わせ」でお願いします。



平成29年8月5日に市立吹田市民病院で開催されました「認知症を正しく理解して現場で生かそう」に参加された3名の方の感想文を紹介します。



今回、認知症のお話ということで参加させていただきました。認知症診断においては、てんかんも含まれることがあるため、認知症が疑われる患者さんに対して脳波検査

の重要性を再認識しました。認知症患者のケアの実際では、認知症の方と意思疎通が困難な時、イライラして早口で話しがちになりますが、患者さんの目を見てゆっくりと話すことが重要だと教えていただきました。認知のある方も我々のイライラを感じ取られているはずなので、検査がうまく行えず悪循環になってしまうのではないのでしょうか。今までアルツハイマーを漠然と認識していたのですが、目からウロコと感じたのが、生活習慣病と同じでアルツハイマーにも病気としての前段階があるということでした。前臨床期やMIC（軽度認知障害）の時期というものが、診断方法や新薬の開発が進めば改善の可能性が期待できるということでした。素晴らしいですね。最後に、講師の先生方、準備していただいた関係者の皆様ありがとうございました。

市立吹田市民病院 中央検査部 高谷 房子

近年認知症を疑い受診される患者さんが増加しています。当院では認知症疾患医療センターを併設しており、多くの患者さんが受診されています。日頃検査を行うに当たり知識を深めるためセミナーに参加させていただきました。認知症の患者さんに安心して検査を受けていただく接し方、脳波検査においては患者さんの観察、判読しやすい電極装着部位、波形の特徴



を教わりました。これらはより正確な検査データを提供することができ迅速な診断につながります。また予防、早期発見のマーカー測定の動向に関心をもち対応できるようにするのもとても重要です。認知症領域でチームの一員として活躍できるよう研鑽していこうと思います。講師の先生方、担当者の皆様に深く感謝いたします。

さわ病院 臨床検査室 龍 小百合

今回のセミナーでは認知症に関して「診察」「ケア」「研究」「認定検査技師」の異なる分野から4人の先生の話をお聞きすることができました。

アルツハイマー型認知症の診断には脳波の「T1、T2電極」をつける事が大切だということ、認知症本人の視点から考える事が大切だということ、血液バイオマーカーによりスクリーニング検査ができること、認定検査技師制度がありチーム医療の一員として臨床検査技師が参加していることなど認知症に関して知らないことばかりで勉強になりました。特に「認知症本人の視点から考えることが大切だということ」が印象に残っています。

このセミナーに参加するまでは認知症に関しては興味がありませんでしたが、60名以上の方が参加されており認知症に対する関心の高さが伝わってきました。

今後、認知症高齢者数が増加すると推測されており、日常業務でも認知症の方と接する機会が増えると考えられます。これからは認知症に関する知識を持ち、認知症の方と接する際は正しい対応ができるようにしたいと思います。

上山病院 検査科 村上 誠司

## 開催行事予告編

詳細は次号に掲載いたします。

| 事業名 / 日時・会場                                                                                | 内容                         | 評価点   | 参加費 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|-------|-----|
| 府民公開講座<br>平成29年度<br>大放技・大臨技 合同フォーラム<br>平成30年1月27日（土）<br>13:55～16:35（予定）<br>大阪国際交流センター 小ホール | テーマ<br>縁の下の力持ち「甲状腺」知られざる役割 | 基礎-20 | 無料  |

## 大臨技理事会報告 Executive board report

平成29年度 第8回(10月12日)開催分

- 個人情報保護に関する誓約書の一部改訂することを決議した。
- 府外自宅会員の会員資格者への取扱方法を決めた。
- 事務所の書類の整理に伴い、新たに作成した文書管理規定の運用方法を決めた。
- 平成30年度大臨技組織編成に伴う組織運営規程の改訂を承認した。

# 第2回 大臨技医学検査学会実行委員会からの お知らせ

## 第2回 大臨技医学検査学会

**Theme** Next step from First step ～のばせ検査のころ・技術・研究～

**学会長** 竹浦 久司(多根総合病院)

**会期** 平成30年 **2/12** 月・祝

**会場** 大阪府立国際会議場  
(グランキューブ大阪)

一般演題の募集は締め切りました。ご応募ありがとうございました。

### ●特別企画を紹介します。

#### シンポジウム 症例提示 千本ノック!

その分野を専門的にされている人には「当たり前」ということも、そうでない人には「初めて知った!」ということとは多々あります。このような基礎的なことを千本ノックのようにたくさん見て勉強するという意図でこの企画をしました。

若手やこれから新しい領域を始める人にとって身になる企画にしたいと思います。スパルタ式勉強法をぜひ聴きにきてください。

#### 教育セミナー

学会発表、論文投稿など研究活動を行ってみたいけど、自信がない、難しくてよくわからない、どうすればよいかわからないといった皆様のために、先輩方から経験談や基礎知識をご紹介します。

若手の技師を育て、大阪の研究活動がより活発になってほしいと思い企画いたしました。若手向けのセミナーなのでぜひ参加して、気負わずに質問をぶつけていただきたいと思います。

#### RCPC

RCPCは検査データのみからその病態を討論することです。検査データの意味をきちんと理解しないと正しく進められないことから臨床検査医学教育としても近年では重要視されています。

今年は天理よろづ相談所病院の松尾先生に指導していただいて進めていきます。みなさんも一緒にデータを読んでこの病態が何なのかを考えていきましょう!

#### 形態総合 カンファレンス

今年は実体験として顕微鏡検査に特化して開催します。血液像、細胞診、微生物は固定標本、一般はバーチャルスライドを用意しています。

各部門様々な標本を準備していますので、検査に携わっている方だけでなく携わっていない方も他の分野はどんな感じかなとお気軽にお越しください。また、自施設の標本について質問したい場合は固定標本のみ受け付けます。可能な限り検査結果も併せてお持ちください。(標本の状態や染色具合により、明確な回答が出来ない場合がございますのでご了承ください。)

#### 府民公開講座

『検査結果のそこが知りたい! あなたの不安にお答えします』

講師: 諏訪部 章(岩手医科大学 臨床検査医学講座 教授)

2018年 2月12日14:00~15:00(開場 13:30)

### 当日スタッフ募集!! 学会運営に興味のある方は、ぜひ、ご応募ください!!

・業務内容: 学会当日、会場内の受付や案内など。・交通費支給・業務時間: 8:00~17:00(予定、変更の可能性あり)

・応募資格: 大臨技会員、職場上司の了解を得ること

・応募方法: 学会事務局Eメールアドレス 2ndcomt@oamt.jp ※必ずお一人ずつのご応募をお願いいたします。

学会事務局Eメールアドレスに、件名を「大臨技医学検査学会当日スタッフの応募」とし、簡単な応募動機と自己紹介の一文を添えたうえで、下記の事項を記載し、ご応募ください。

①施設名 ②所属部署 ③氏名(ふりがな) ④会員番号 ⑤日中連絡可能な職場の電話番号と内線番号 ⑥学会前日や当日朝に緊急で連絡のつく電話番号 ⑦連絡用パソコンEメールアドレス

#### ■応募締め切り: 平成29年12月28日(木)

ただし、採用は先着順とし、必要人数に達し次第、募集は終了いたします。

来月1月号は……

学会のタイムスケジュールを発表!!  
ぜひ、ご覧ください!

#### 連絡先

第2回大臨技医学検査学会事務局

E-mail: 2ndcomt@oamt.jp

TEL: 06-6763-5652

(Eメールでのお問い合わせは、携帯電話以外からお願いいたします。ご返答に数日を要する場合がございます。ご了承くださいませ。)



# 大臨技事務局からのお知らせ

**当会は日臨技と大臨技の両会への入会を推奨します！**  
**会員の皆様に対し、大臨技は身近な教育により、日臨技は学会や認定技師制度などを通じ、それぞれの立場から人材育成や職域拡大の役割を担います。**

## ■ !重要!なお知らせ 「大臨技会員資格」について

※大臨技会員になるには、下記の条件を必要としますので、必ずご確認ください。

### 第3章 会員

(会員の資格)

第3条 この会の正会員は、原則として大阪府内の施設に勤務するか、もしくは大阪府を現住所とする。

2 この会以外の都道府県臨床（衛生）検査技師会に所属する者が、この会へ重複して入会を希望した場合、この会の正会員となることができる。

(「公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 組織運営規程」より抜粋)

## ■ 平成29年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」(「大臨技のみ会員」専用)について【重要】

・平成29年度の募集(受付)は7月20日をもって終了いたしました。

※【重要】当会による保険の斡旋は、今年度を持ちまして終了いたします。平成30年度からは保険の斡旋は行いませんので、ご了承ください。

## ■ 平成30年度「年会費」納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と、大臨技のみに入会されている方では会費の金額や納入方法が違いますので、ご注意ください。

※【重要】詳細は、大臨技ニュース12月号に同送しました「会費納入案内」または大臨技ホームページをご確認ください。

日臨技・大臨技の両方に入会されている方は、日臨技へお問合せください。

### 1. 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費10,000円と大臨技年会費5,000円を合算した15,000円が、日臨技に登録の口座から2018年2月27日に自動引落しされます。

### 2. 大臨技のみに入会されている方

郵便局に備付の「払込取扱票」(白地に青枠の用紙)に必要事項を記入し、大臨技年会費5,000円をお振込みください。

※2018年3月31日(必着)までに会費を納入されましたら、平成30年度大臨技会員証を4月末頃に発送いたします。4月以降に納入された場合は7月末頃に発送いたします。

### 3. 平成30年度より、大臨技のみ会員から日臨技にも入会される方

詳細は日臨技へお問い合わせください。

### 4. 重複会員について

詳細は、当会事務局までお問い合わせください。

## ■ 平成29年度大臨技会員証について

今年度の会員証について、10月の発行を持ちまして終了いたしました。

\*10月以降に会費納入された方には、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりといたします。

※「会員登録証明ハガキ」が届くまでの間に勉強会等に参加される場合は、会費をお振込みされた時の受領証を会員証代わりにご使用ください。

日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」から領収証を発行できますので、その領収証をご使用ください。

## ■ 会員証の再発行について

紛失等により再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「大臨技会員証再発行申請書」をダウンロードし必要事項を記入のうえ、大臨技事務局に届けると共に、再発行費500円を郵便局より納入してください。申請書と再発行費の入金確認後、発行します。再発行日程は、会員証発行日程に準じます。11月以降は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりといたします。

## ■ 臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許の取得後、速やかに大臨技ホームページより「臨床検査技師免許証番号 届出書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、当会事務局まで提出してください。届出後、正会員として正式登録いたします。

※【重要】届出が無い場合は、平成30年3月31日付けで除籍扱いとなります。

## ■ 施設・技師会・住所等の変更について

所属施設や所属技師会の変更、転居による住所の変更などが生じた場合、速やかに大臨技ホームページより「会員異動届」「施設登録用紙」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、速やかに当会事務局まで提出してください。日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」にて、ご自身で変更していただけます。送付先が不明な場合、大臨技ニュース等の送付物が届かなくなります。

## ■ 大臨技退会申請について

大臨技ホームページより「退会届」をダウンロードし、必要事項を記入の上、大臨技事務局まで提出してください。

※【重要】日臨技・大臨技の両方を退会される方は、日臨技と大臨技の両会に退会の申請を行ってください。日臨技ホームページの「会員専用ページ」にて退会手続きされる時は、大臨技も同時に退会手続きをしてください。日臨技だけに退会申請しても、大臨技も同時退会した事にはなりませんのでご注意ください。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務局までご連絡ください。

## 第57回 日臨技近畿支部医学検査学会に参加して

私は、10月28日、29日に国立京都国際会館で開催された第57回日臨技近畿支部医学検査学会に参加しました。現在、大学院にて微生物学を専攻していることから、微生物分野における一般演題、教育セミナー（検体の品質管理）、シンポジウム（抗酸菌検査ガイド2016～非結核性抗酸菌を中心に～）を中心に拝聴しました。

一般演題では多くの演題発表があり大変勉強になりました。特に印象に残った演題は、レボフロキサシン耐性 *E. coli* の迅速判定の検討についての演題発表です。この検討は全自動有形成分分析装置を用いてレボフロキサシン耐性 *E. coli* を2時間で判定することができるという検討であり、迅速な薬剤耐性菌の推定が可能なることから、薬剤耐性（AMR; Antimicrobial Resistance）アクションプランに対して貢献できると感じました。

2016年に厚生労働省はAMRアクションプランを策定し、成果指標の中には2020年にフルオロキノロン系抗菌薬の使用量50%削減（対2013年比）が含まれています。また、*E. coli* のフルオロキノロン系耐性率を2020年までに25%以下にするという目標も設定されています。フルオロキノロン系抗菌薬は抗菌スペクトルが広く、経口投与で薬が発達している临床上重要視され

る抗菌薬の1つであるため、迅速に耐性の有無を判定できることは非常に重要であると考えます。近年ではレボフロキサシン耐性の *E. coli* が増加傾向にあるため、非常に素晴らしい検討だと私は感じました。

AMRアクションプランをもし実施せず、如何なる対策もとらない場合、2050年には全世界で1000万人が薬剤耐性菌関連で死亡すると考えられており、非常に深刻な事態となることが推測されています。さらに大半の死亡者がアフリカとアジアで発生すると考えられています。

このような事態を免れるためには、起炎菌および薬剤耐性の迅速な検査・報告及び抗菌薬の適正使用が必要となります。そのために、私たち臨床検査技師ができることとしては、新たな迅速検査法の確立やその実践なども1つとして挙げられます。

適切な検査を実施し抗菌薬適正使用に繋げることが、AMRアクションプランの成果目標に近づくための第一歩であると、本学会に参加して改めて強く感じました。

関西医療大学大学院保健医療学研究科 修士課程1年  
高橋 晃史

真空密封型採血管

ネオチューブ®

急速凝固用(RC-ST)

医療機器認証番号 219AABZX00154000

ネオチューブRC-ST の特長

- 凝固時間 約3分 を実現（当社従来品比マイナス2分）することで大幅に検査の所要時間を短縮。
- RC-Sタイプの急速凝固剤トロンビン、トロンビン様酵素に、凝固促進剤セライトを追加することによってトリプル凝固促進効果を発揮、採血後の大幅な凝固時間の短縮、遠心分離後のフィブリン析出を防止。
- 検査の所要時間（Turn Around Time）を大幅に短縮することで短時間で検査結果報告が可能。

凝固時間 約3分（当社比） 迅速検査に最適。



（資料請求先） 製造販売  
**ニプロ株式会社**  
大阪市北区本庄西3丁目9番3号

2016年7月作成

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成30年1月号の原稿メ切は11月28日（火）、平成30年2月号は12月29日（金）です。